

国生み神話の島

沼島

あるもの探して島おこし

～島民みんなで持続可能な島へ～



①

①沼島総合観光案内所「吉甚」の完成を祝い式典の前に和太鼓の演奏を披露する沼島小中学生。②沼島の奇岩や岩礁を海から楽しむ「おのころクルーズ」。沼島漁師の漁船で約40分のクルーズが楽しめます。申込やクルーズ料金についてはお問い合わせください。☎吉甚 ☎57-0777



②

4月には、今ある沼島の魅力を楽しめる新たな観光資源が生まれた。沼島の漁師たちが始めた漁船での沼島一周クルーズ「おのころクルーズ」だ。海から見る沼島は荒々しい岩肌がむき出して、その景色は観る者を圧倒する。

また6月1日には、沼島総合観光案内所「吉甚」の完成お披露目式が行われた。式で沼島地区あわじ環境未来島構想推進協議会の磯崎剛会長（沼島）は、「吉甚の開設は第一歩。特区構想は沼島の潜在能力を認めてくれた。これからも沼島のあるもの探しをして、自らのまちを自ら作る」と案内所オープンの喜びとこれからの意気込みを力強く語った。

イザナギ、イザナミの二神がつて天の沼矛で創ったとされる沼島で、島民たちが今ある歴史と資源で新たな沼島創りに挑む。

沼島の魅力発信と沼島に住む人たちが直面する課題やその課題に取り組む思いを伝えるために、今月号では「沼島特集」をお届けします。

沼島の歴史・資源を活用しあわじ環境未来島構想

淡路島の南4.6kmの紀伊水道に浮かぶ島「沼島」。周囲10kmの島に住む約500人の大部分が漁業を営む。年間を通じてさまざまな魚介類が水揚げされ、特に夏場のハマヤマガシは有名である。

日本最古の歴史書「古事記」の最初に登場する国生み神話。神話では天つ神が、男神イザナギと女神イザナミの二神に「天の沼矛」を授け、国づくりを命じた。二神はその矛で青海原をかき混ぜ、引上げた矛の先から落ちた雫が固まり島となった。これが「おのころ島」である。沼島はおのころ島の有力な候補となっている。

沼島には上立神岩をはじめとする観光資源のほか、祭り、町並み、ゆっくり流れる時間など数えきれないほどの資源がある。

沼島の魅力を発信し地域おこし協力隊

特区構想のほかにも沼島に強い味方が登場した。地域おこし協力隊だ。昨年12月3日、隊員として任命された大原さんと森本さん。7か月が経過した今、二人に「沼島」をテーマに話を聞いてみた。

◆普段の活動について

大原 山の草刈や祭りの準備、花植え等何でも屋みたいですが、同じ時・同じ空間と一緒に居ること、ともに汗を流し感じることも、そんな毎日です。

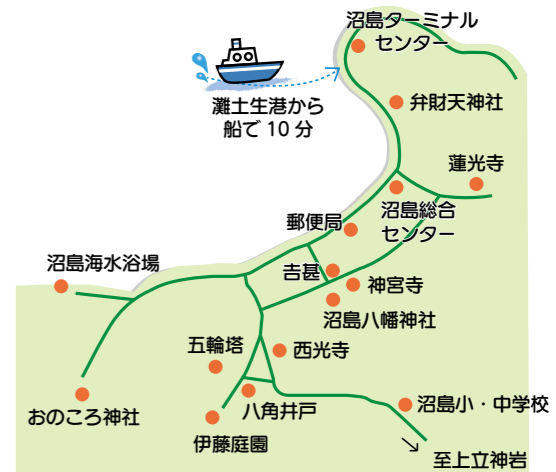
森本 「地域おこし」困難なことも多く、壁にもよくぶつかっておりますが（笑）、本当にみなさんのおかげで、充実した毎日です。

◆沼島の魅力を発信

森本 自然・文化・味覚、魅力満載



くにうみの島、沼島をもっと知りたい。そして伝えたい!!
大原浩さん、協力隊になった理由は「地域をおこす。簡単に言葉では辿りつけない、様々な時や思いと出会えるのではないかと思います。」



しかし、沼島を取り巻く現在の環境はとも厳しい。水産資源の減少、魚価の低迷に加え、人口・世帯数が減少し空き家も多々みられる。「沼島千軒金の島」と言われたかつての賑わいはない。

そこで住民が立ち上がり、国生みの島「沼島」が、歴史・資源などを活かしながら新たに生まれ変わろうとしている。

兵庫県と淡路3市で進めるあわじ環境未来島構想のうち主要事業を取りまとめた「あわじ環境未来島特区」が平成23年12月22日、国から指定を受けた。この特区制度は実現可能性の高い地域のチャレンジに国と地域の政策資源を集中させて行うもので、沼島は構想の重点地区の1つとして「エネルギー」となりわいの自立」を目指している。



大好きな沼島を、ずっとずっと元気に!!
森本真理子さん、協力隊になった理由は「「地域おこし」という仕事、そして魅力ある多くの資源に惹き寄せられました。ここでは楽しいことができる、と感じました。」

の沼島ですが、海を渡ったその先にある非日常的な、ちよつと懐かしい、空間も楽しんでいただきたいと思います。

大原 自然と人々がおりなす風景、そして時間の流れを変えるほどの、のんびりした空間です。

◆これからの沼島について
大原 3、40年前には100人以上いた小学生が今は10人ちょっと、これが現実です。百年後も帰郷を

楽しみにできる日々を、そんな故郷を島のみならず守りたいです。

森本 人口減少が著しく、沼島の存続を考えると、今、手を打たねばならない、ギリギリのラインまで来てしまっているのが現状だと思います。「いいもの」「いいひと」たくさんある沼島です。ずっとずっと沼島に元気でいて欲しいから「協力隊」という立場から、これからも島のみなさんとともに活動に励んで参ります。

